第２回　学校運営協議会議事録

令和４年６月１７日
司会　副会長

1　会長あいさつ
・地域で子供を守り育てる。命を守る。【6 月 8 日子供の安全を守る日】を通して学校、先生方ともう一度考えやっていきたい。
・学校の働き方改革にも関心をもっていきたい。

2　校長あいさつ
・まだまだコロナの制約があるが、頑張っている。
・地域、保護者の方の関心の高さに感謝している。
・子供たちのために CS としてできることを考えていきたい。
・各学年の様子。新年度が始まり、落ち着いて学習している。学習や生活も軌道に乗ってきた。
・令和の日本型学校教育の推進のために教職員も一丸となって頑張っている。
・今後の予定について（音楽の学習、水泳指導、スポーツ大会等）工夫をしながら行っていきたい。

3　熟議
○本日の授業参観について
・学年が上がるごとに成長している姿が見られて嬉しい。
・タブレットを使いこなしている様子がわかる。しかし、個人差や目の負担になっていないか気になる。
・タブレットの重さや机、椅子等これからどう使っていくか考えていく必要がある。
・タブレットの可能性を感じた。
・騒がしいのと元気がいいのは紙一重。普段から子供たちが頑張っている姿を見ると応援したくなる。批判ではなく応援にしていきたい。

○「戸一小働き方改革、子供たちのために」
・未来に生きる子供たちのための学びを大切にするための働き方改革を戸一小は進めていく。
・6 年生の卒業文集について、アルバムは作成していくが文集はなくす方向で考えている。授業時数を削って時間をかけて作成する文集をなくすことによって、子供たち一人一人の思いを実現する学びにより総時間にしていきたい。CS の皆様の意見を伺いたい。

【委員の皆様から】
・学校の働き方改革はなぜ解決しないのか。学校がやめたいと思うことはやめたほうがよい。
・CS として先生方の思いを尊重し、子供たちの思い出に残るような形にしていってほしい。（PBL の成果物も文集の代わりになる。文集という形にこだわらなくてもよい）
・将来、小学校時代を振り返る機会としては、キャリアパスポートも代わりとなる。